



仮設揚水ポンプの設置①（耕耘機の動力を利用）
用排水路が分離されている地域においては、排水路に各種の動力源による揚水ポンプを設置して水の反復利用を図った。



仮設揚水ポンプの設置②（トラクターの動力を利用）
用排水路が分離されている地域においては、排水路に各種の動力源による揚水ポンプを設置して水の反復利用を図った。



末端地域における番水
末端水利組合を動員しての末端における番水は、配水が困難な下流側水田より白旗を立て取水水田を示しながら行われた。



末端地域における番水
番水は24時間体制で行われたことから、各水田への配水は夜間となる地域も生じた。写真は夜間に引水している水田を末端水利組織が見回っている状況。

※ 掲載事項の一部については、利根川水系渇水対策協議会及び水資源開発公団 草木ダム管理所提供の資料を使用しました。

※ 「渡良瀬川沿岸地域における平成8年夏渇水」の数値は当時のものです。

